

みるも 掲載基準ガイドライン

「みるも」では、メガネに興味を持っている消費者の皆様が購入前、購入時、購入後に抱く不安や疑問を、この「みるも」内でできる限り取り除いた上でお店へ行ってメガネを購入していただきたい想いをサービスの柱としております。

そこでメガネの重要性や性能、可能性を啓蒙して、日本中のメガネ文化の向上を図っていきたいという理念を発揮していくために、

情報をご掲載いただきますお店に、「みるも」が考える“真面目な眼鏡屋さん”として情報をご掲載いただくこと

≡消費者にとって必要不可欠なサービスを実施しているお店のみを掲載していくことがそれに近づく

との「みるも」の判断により下記の「掲載基準ガイドライン」を設け、各お店に遵守頂くことをサービス利用の前提としています。

遵守頂けない場合、そのお店にはみるもサービスのご利用停止をお願いする場合がございます。以下のガイドラインについてご理解・ご協力の程よろしくお願い致します。なお、ご不明な点がございましたら何なりと当社営業までご質問ください。

(販売について)

1. お客様がメガネを購入される際、その使用用途について事前に確認した上で度数・レンズを決定すること。
2. PD値については、オートレフ値をそのまま両眼トータルPDとして作製値にするのではなく、専用メジャー等の実寸をして作製値とすること。
3. 単焦点レンズ、多焦点レンズ、それぞれの販売経験のある者が店内に1名以上は在籍しているようにして、お客様の使用用途に応じたご提案を行える体制を整えておくこと。

(加工・調製について)

4. 眼鏡作製については、処方度数と作製度数の誤差が生じない加工を常に心掛けること。
5. 加工技術については、ツーポイントフレーム、フルリム、ナイロールフレームの加工経験のある者が店内に1名以上は在籍しているようにして、メガネ加工における手作業部分の技術補佐をフォローできる体制にしておくこと。

手作業部分の技術補佐項目は以下のとおり

- (1) 機械によるレンズ削り後のレンズ面取り修正
 - (2) フルリム等フレームのレンズ枠入れ時のヤゲンの修正削り
 - (3) ナイロールフレームのナイロール糸の新品への張り替え
 - (4) ツーポイントフレームの穴あけ・組み立てに関わる一切の作業
6. 加工技術については、プラスチックレンズ、ガラスレンズの加工経験があり、それぞれの特性を熟知した上でお客様へフレーム決定のアドバイスをすること。そして、フレームが元々持つフォルムや美観を損なわないように、また、レンズにクラックやキズ、破損が生じないように常に意識した加工を心掛けること。
 7. メガネ完成後のお客様への受け渡し時、必ず見え方の確認とともに、掛け具合の調製（フィッティング）をおこなうことを前提とすること。
 8. フィッティングについては、使用用途に応じた頂間距離や前傾角、アイポイント位置等を再度確認した上で、作成したレンズ、度数の効果が最大限に発揮されるよう丁寧に行うことを心がける。

(アフターフォローについて)

9. メガネ購入後、少なくとも自店購入メガネについては、掛け具合の調製をお客様より依頼されたら断らないようにアフターサービスを徹底し、売りっぱなしにならないようにすること。
10. お店によってアフターサービスの内容が異なることを知らないお客様もいらっしゃるので、必ず自店が備えている購入後のアフターサービスの内容を遅くともメガネのお受け渡し時には、お客様へお伝えするようにする。